

## 2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	診療放射線技師学科(夜間部)		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	文章・表現		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年次		学期及び曜時限	前期	教室名	第3校舎 701教室
担 当 教 員	吉田 昌裕	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
コミュニケーションの基幹は話すことと書くことである。高度に情報化や技術化された医療の分野では、自分の考えやメッセージを正確に伝えられることが安全な医療の提供へと繋がる。本講義では、さまざまな文章に共通する基本部分を理解し、レポートを適切に書く技術を身に付けることを目的とする						
《成績評価の方法と基準》						
レポートの成績、平素の学習状況、出席状況を総合的に評価し、その基準は、以下のとおりとする ①素点 70% (レポート:課題テーマは授業中に示す) ②出席評価 20% ③平常評価 10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
教科書:特に使用しない 参考図書については、授業内でその都度、紹介する						
《授業外における学習方法》						
書くことに必要な表現力に触れることができる、身近にある活字媒体を読むこと						
《履修に当たっての留意点》						
実践的に書く技術を身に付ける						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	文章を読み解く	配布資料	事前配布した資料内容を復習すること	
		各コマにおける授業予定	読解演習			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	文章表現力を磨く1	配布資料	事前配布した資料内容を復習すること	
		各コマにおける授業予定	文章構成:PREP法・起承転結			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	文章表現力を磨く2	配布資料	事前配布した資料内容を復習すること	
		各コマにおける授業予定	文章表現のポイント・テキストの読み方			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	文章表現力を磨く3	配布資料	事前配布した資料内容を復習すること	
		各コマにおける授業予定	自己PRの作成			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	報告型学習レポートを書く1	配布資料	事前配布した資料内容を復習すること	
		各コマにおける授業予定	レポート作成ルール・原則・手順			

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標 報告型学習レポートを書く2	配布資料	事前配布した資料内容を復習すること
	各コマにおける授業予定	文献・資料の検索、文献読解		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標 報告型学習レポートを書く3	配布資料	事前配布した資料内容を復習すること
	各コマにおける授業予定	推敲・報告型学習レポートを書く		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標 報告型学習レポートを書く4	配布資料	事前配布した資料内容を復習すること
	各コマにおける授業予定	報告型学習レポートを書く		